



かがやき

山形市立第一小学校
学校だより 第9号
R1.12.23 発行
校長：田所 昭裕
児童数 237名
(12月1日現在)

「ありがとう」感謝の気持ちで一年の締めくくりを

今年も残すところ一週間となりました。例年より早いインフルエンザの流行に全校マスク着用の対応を取らせていただきましたが、おかげさまで、集団感染に至ることなく年末を迎えることができそうです。

お子さんの成長については、先週末の学級懇談会でもお伝えしたとおりです。この度は通知表による成績評価はありませんが、先月行われた学習発表会をはじめとする様々な活動の振り返り等を通してお子さんの取組みを価値づけていただくとともに、次への意欲につなげてくださるようお願いいたします。

さて、この夏から児童会・奨学会と学校が連携して取り組んできた「あいさつ運動」ですが、徐々に成果が表れてきていることを感じています。あいさつの声に張りが出てきている子ども、目を合わせて笑顔であいさつしてくれる子ども、中には職員室の先生方と顔を合わせてあいさつをしてくれる子どもも出てきました。まだまだ個人差はありますが、さわやかな気持ちで一日をスタートすることの心地よさをすべての子どもに味わわせてあげたいものです。

12月3日(火)には、児童会主催の「感謝の会」が行われました。日頃からお世話になっている交通指導員の阿曾さんをはじめ、水泳指導の池田先生と渡部先生、受付・中央管理室の佐藤さんと藤原さんをお招きして、感謝の気持ちを歌に込めて伝えました。子どもたちの明るく元気なあいさつが、活動の励みになっていることを教えていただきました。そのこともあってか、最近は校門のところで落ち葉掃きをしていると、「ありがとうございます」と声をかけてくれる子どもも出てきています。自分たちの生活を応援してくださる方に感謝の気持ちを伝えるとともに、自分にできることを通して感謝される人になっていくことを大切にしたいと考えております。

冬休みは家族や親戚、地域の方と一緒に過ごす機会も多いことでしょう。大掃除やお正月を迎える準備を通して、「ありがとう！」感謝の気持ちで一年の締めくくりができれば素敵ですね。

保護者・地域の皆様方には、本校の取組みをしっかりと支えていただきました。本当にありがとうございました。少し早いですが、よいお年をお迎えください。



「ありがとう」の声が飛び交う学校に



感謝の気持ちを歌声に込めて伝える



感謝の会でお招きした皆様

親子の対話を通したルール作りを！

奨学会ネットモラル研修会より

12月20日（金）に奨学会主催のネットモラル研修会が、山形市総合学習センターの板垣真也先生を講師に招いて行われました。今年は高学年の子どもたちも参加して、SNSやゲーム、ネットの使い方について、一緒に学びました。

現在起こっている様々なトラブルや悪影響について伺い、驚きとともに他人事では済まされない問題であることを再認識させられました。

子どもたちを被害者・加害者にしないためにも、正しい知識を共有するとともに、もう一度親子の対話を通したルール確認をお願いいたします。



【親子の対話を重視したルールづくりを】

※板垣先生からの提案

1. 子どもと一緒にルールを決める。
2. 決めたルールは家族全員で守る。
3. トラブルや困ったことがあったら、家族みんなで話し合う。

新年度の「教育活動計画」作成に取り組んでいます

学校評価への回答ならびにご意見、ありがとうございました。結果は、資料でお伝えしたとおりですが、私たち教職員も夏休み前から山一小の子どもたちの力をさらに引き出し伸ばすための方策を検討してきました。そこで出てきた「思いやり」「自主性」「伝え合い」の3つのキーワードは、学校評価でいただいたご意見とも大いに重なっています。現在、年間計画や日課表の見直しを含めた次年度の教育活動計画の作成に取り組んでおります。来年1月の奨学会の拡大評議員会にもお示ししながら、2月の学級懇談会時には大まかな提案ができるように取組みを進めて参ります。また、その都度情報を発信して参りますので、今後にご注目ください。

【冬休み中のお知らせ】

1. 12月27日（金）～1月5日（日）は学校閉庁日となります。
※この期間は学校の日番もおりませんので、ご承知置きください。
2. 緊急事案発生の際は、次のアドレスにメールでお伝えください。
E-mail : kinkyu@dai1-e.ymgt.ed.jp
※必要に応じて、こちらから連絡させていただきます。
3. 学校からの緊急連絡は、メールを通して行います。
※皆様にお伝えしたい情報は、山形市立第一小学校 HP にて発信します。